

2026年4月23日

より働きやすい職場環境の整備のため 駅係員・乗務員を対象にポロシャツを導入

相模鉄道株式会社

相鉄グループの相模鉄道株（本社・横浜市西区、社長・千原 広司）は、2026年5月1日（金）から順次、駅係員・乗務員（運転士・車掌）を対象にポロシャツを導入します。

これは、近年の気候変動による気温上昇を踏まえ、日々の安全輸送に大きな役割を担う、駅係員・乗務員（運転士・車掌）の暑熱・熱中症対策の一環として導入するものです。

着用期間は、毎年5月1日から10月31日で、駅係員・乗務員（運転士・車掌）が従来の制服シャツとポロシャツのいずれかを選択できるようにします。ポロシャツは、ネイビー色を基調としたカラーで、胸元と袖口に金色のグループロゴをプリントしました。ポロシャツの着用時は、名札の着用を省略します。

相模鉄道では、引き続き従業員の体調管理への配慮をはじめ、働きやすい職場環境を整備していくことで、安全輸送とより一層のサービス向上に努めてまいります。

概要は別紙のとおりです。



ポロシャツを着用した駅係員（左）・乗務員（右）

ポロシャツ導入の概要

1. 導入日

2026年5月1日(金)～

2. 目的

近年の気候変動による気温上昇による、暑熱・熱中症対策のため

3. 対象者

駅係員・乗務員(運転士・車掌)

4. 着用期間

毎年5月1日から10月31日の期間

※従来の制服とポロシャツのどちらを着用するかは、各自判断とします。

※ポロシャツの着用時は名札の着用を省略します。

5. その他

これまで実施してきた以下の暑熱・熱中症防止対策も併せて取り組んでまいります。

○駅係員

- ・改札窓口での業務中における制帽の着用の省略
- ・ホームでの業務中における冷却ベストの着用

○乗務員(運転士・車掌)

- ・列車の乗務中における制帽の着用の省略